



今尾の子



令和5年度 えのき通信
海津市立今尾小学校だより
令和5年6月1日

「やりきったスポーツフェスタ」

五月二十四日(水)の空は見事に晴れ渡り、実に活気に満ち溢れた素晴らしいスポーツフェスタを保護者や地域の皆様のおかげで、開催することができました。五月九日(火)の結団式からスポーツフェスタ前日まで、スローガン『全力 協力 笑顔でやりきるスポーツフェスタ』を掲げ、練習に取り組んできた成果が発揮できました。

仲間と協力し、支え合いながら力の限り競技に取り組む姿と、それを一生懸命に応援しようとする姿。勝負が決した後に、同じ団の仲間と喜び合ったすぐ後に、まだ一生懸命にゴールを目指そうとしている団に激励の声をかけて見守る姿など、**実に観ていて気持ちの良い感動的な場面ばかりでした。**さらに、競技の進行や成立に支障がないように、自らに任された係の仕事に懸命に取り組む高学年の姿。それを見届けながらアドバイスを送る児童会役員や団リーダーの姿。活動スローガンに掲げた姿が見事に達成されていることを確認でき、**第一チームの集大成としてのスポーツフェスタ**となり得ていたのではないかと感じています。

二人の団長さんに、



終了後の感想を尋ねると、

◆自分の団の応援だけでなく、ゴールするまで団色に関係なく応援するなど、思いやりのある姿が、とてもうれしかった。
◆団リーダーの支えや、協力してくれる団員の支えが力になったので、これからも失敗を責めずに助け合って生活していきたい。

白団団長：水谷 虹珂さん
赤団団長：近藤 覇功さん

と笑顔で答えてくれました。そんな二人に「他の活動でも一生懸命にやると良いことがあるかもね。」と声をかけると、目を輝かせながら「はい」と返事をしてくれました。

第一チームの締めくくりとして位置付けているスポーツフェスタで子ども達が獲得したものは、それぞれの児童によって様々だと思えますが、二人の団長のように**第二チームに向けて力強い歩みのためのエネルギー**となるものが、個々の中に芽生えてきていると信じています。一人一人の子ども達が、それぞれの歩みによって仲間と積み上げてきた実績を礎として、第二チームへの確かな歩み出しになること



を、願ってやまない今です。

保護者の皆様には、体調管理や参観の仕方など様々な面でご協力いただきました。また、早朝より多くの保護者の皆様に参観をいただき、温かい応援をいただきましたことに深く感謝を申し上げます。そして、本部役員の方には総括、広報委員の方には、写真撮影などをして支えていただきました。ありがとうございます。

今後様々な行事等がありますが、最も大切にしなければいけないのは、**毎日の基本的な生活や授業**です。〇〇だけをやればいいのではなく、全てのことに**「進んでやりぬく」**をいつも心において、新たな成長へとつなげていきます。

保護者の皆様や地域の方々には、今後も毎日の見守り、関わり、見届けていただきながら家庭・地域と学校が共通の目的に向かって連携をとることを大切にしていきたいです。よろしくお願いたします。

「自立」から「自律」へ

これまでの日本社会では、他人に迷惑をかけずに自分のことは自分でやるようになることを「自立」と捉えてきました。しかし、現在の子どもの実態から問い直しが始まっています。**他者に迷惑をかけない「自立」から他者と適切に依存し合う「自律」**へと時代が求める力は変化しています。自分で考え、判断↓決定↓行動する力を身に付け、「生きる力」につながる指導・支援を心がけていきます。

(高橋 崇敏)